6 上限・下限、最大値・最小値、それから上極限・下極限

演習 6.1 実数の集合 A, B で, $A \cap B = \emptyset$ かつ次の条件を満たす例を挙げよ (\emptyset は空集合の \mathbb{R}^1).

(条件) $\min A$, $\max A$, $\inf B$, $\sup B$ が存在し, $\inf B < \min A$ かつ $\max A < \sup B$.

演習 6.2 実数の集合 A, B で, $A \cap B = \emptyset$ かつ次の条件を満たす例を挙げよ.

(条件) A, B ともに上限と下限が存在し, $\inf A = \inf B$ かつ $\sup A = \sup B$.

演習 6.3 次の数列の上極限・下極限を求めよ

(1)
$$a_n = 1 + \frac{(-1)^n}{n}$$
 $(n = 1, 2, 3, ...)$

(2)
$$a_n = (-1)^{n+1} + \frac{(-1)^n}{n}$$
 $(n = 1, 2, 3, ...)$

時間が余ったら、次の問題も考えてみてください.

演習 $\mathbf{6.4}$ 数列 $a_n = \sin \frac{n\pi}{3}$ の上極限と下極限を求めよ.

 $^{^1}$ つまり A と B は共通部分を持たないようにとること